

2022（令和4）年度 がん高度実践看護師（APN）コース 授業科目

テーマ：『がんゲノム医療におけるケアとキュア』

科目名	授業の概要・e-learning
<p>1. がんゲノム 診断治療学</p> <p>1 単位 15 時間</p>	<p>がんゲノム医療における専門的知識を習得し、がんゲノム医療を予防・診断・治療・予後予測の側面から説明できる。</p> <p>&lt;達成目標&gt;</p> <p>① がんゲノム医療における基礎知識を説明できる。</p> <p>② 遺伝性腫瘍の基礎知識を説明できる。</p> <p>③ がんゲノム医療における薬物療法の基礎知識や多職種連携について説明できる。</p> <p>【e-learning】・染色体・遺伝子検査とその応用</p>
<p>2. がんゲノム 看護基盤論</p> <p>1 単位 15 時間</p>	<p>がんゲノム医療における患者・家族の身体的、心理的かつ社会的な特徴を理解すると共に、看護実践の基盤となる諸理論と、がんゲノム医療と倫理・社会的問題について遺伝学的検査の結果の取り扱いやプライバシーおよび倫理的思考について学修する。</p> <p>&lt;達成目標&gt;</p> <p>① がんゲノム医療における患者への看護の基盤となる諸理論、ならびにその活用法について理解する</p> <p>② がんゲノム医療と倫理について理解し、倫理的思考に基づく看護の役割について説明できる</p> <p>③ がんゲノム医療に関わる患者の身体的、心理的かつ社会的な特徴を理解する</p>
<p>3. がんゲノム 看護実践論</p> <p>1 単位 15 時間</p>	<p>がんゲノム医療における患者、家族の遺伝的、身体的、心理社会的特徴を理解し、それらに基づいた看護援助を説明できる。</p> <p>&lt;達成目標&gt;</p> <p>① がんゲノム医療における患者・家族の特徴を包括的にアセスメントできる</p> <p>② がんゲノム医療における患者・家族の特徴を理解し、看護ケアを提案することができる</p> <p>③ がんゲノム医療における患者・家族の社会的な支援・施策を理解し、適切な社会資源を活用できる。</p>
<p>4. がんゲノム 看護展開論</p> <p>1 単位 15 時間</p>	<p>科目1～3の学修を踏まえて、高度実践看護師として、エビデンスに基づいた看護実践を展開できる能力を獲得し、患者・家族への看護援助について考える。多施設や多職種との連携の実際を学び、自施設で関わるがんゲノム医療の課題や今後の取り組みを考える。</p> <p>&lt;達成目標&gt;</p> <p>① がんゲノム医療における患者・家族の予防・診断・治療のプロセスに応じた看護ケアを説明できる。</p> <p>② がんゲノム医療における患者・家族の意思決定支援について考えることができる</p> <p>③ 自施設のがんゲノム医療における患者・家族に対して、既習した理論を活用した看護援助や体制づくりを考えることができる。</p>

2022（令和4）年度『がんゲノム医療におけるケアとキュア』 日程表

日程	時間	講義内容	講師(敬称略)
2022年 9月10日 (土)	午前の部 9:00-12:00	<b>*午前、午後、どちらかの時間で受講</b> <b>1. がんゲノム診断治療学 (Live 配信)</b> ・がんゲノム医療概論 がんゲノム医療の基礎知識(検査、診断、治療の現状と課題 治療の選択と予後予測)	仁科智裕(四国がんセンター 院長補佐 がんゲノム医療センター 部長)
	12:30-13:00	オリエンテーション(受講者全員)	藤田佐和(高知県立大学看護学部教授)
	午後の部 13:00-14:00	・eラーニング視聴	*午前の部でがんゲノム診断治療学受講者はeラーニング視聴後研修終了
	14:10-17:10	<b>1. がんゲノム診断治療学(録画配信)</b> ・がんゲノム医療概論 がんゲノム医療の基礎知識(検査、診断、治療の現状と課題 治療の選択と予後予測)	仁科智裕(四国がんセンター 院長補佐 がんゲノム医療センター 部長)
9月11日 (日)	9:00-12:00	・がんゲノム医療における薬物療法の基礎知識と多職種連携	鍛冶園誠(岡山大学病院 薬剤部 副薬剤部長)
	13:00-14:30	・遺伝性腫瘍治療の現状と課題 婦人科系の遺伝性腫瘍	高島大典(高知医療センター乳腺/甲状腺外科科長)
	14:40-16:10	消化器系の遺伝性腫瘍	島田安博(高知医療センター腫瘍内科)
10月15日 (土)	13:00-16:00	<b>2. がんゲノム看護基盤論</b> ・がんゲノム医療における看護実践に有用な諸理論と活用	川崎優子(兵庫県立大学看護学部教授)
	16:10-17:40	・がんゲノム医療における看護実践に有用な家族看護の諸理論と活用	長戸和子(高知県立大学看護学部教授)
10月16日 (日)	9:00-12:00	・がんゲノム医療にまつわる倫理的課題とアプローチの実際	村上好恵(東邦大学看護学部 教授)
	13:00-16:00	・がん患者の遺伝学的、身体的、心理社会的特徴と遺伝学的リスクアセスメントとアプローチ ・課題学習	武田祐子(慶應義塾大学看護医療学部教授)
11月12日 (土)	13:00-16:00	<b>3. がんゲノム看護実践論</b> ・がんゲノム医療における患者への看護援助(薬物療法含む)	内田恵(神戸大学医学部附属病院看護部 がんゲノム医療外来 がん看護専門看護師)
11月13日 (日)	9:00-10:30	・がんゲノム医療における家族への看護援助	山口真澄(愛知県がんセンターゲノム医療センター がんゲノム医療コーディネーター/がん看護専門看護師)
	10:40-12:10	・がんゲノム医療における社会的課題と制度・施策	坂本はと恵(国立がんセンター東病院サポーターティブケアセンター 副サポーターティブケアセンター長)
	13:10-16:10	・遺伝性腫瘍の患者に対する心理社会的支援 ・課題学習	大川恵(聖路加国際病院 遺伝看護専門看護師)
12月17日 (土)  *現地とWeb開催	13:00-14:30	<b>4. がんゲノム看護展開論</b> ・がんゲノム医療におけるがん患者と家族の予防・診断・治療のプロセスに応じた看護ケア、意思決定支援 ・がんゲノム医療連携病院	弘末美佐(高知大学医学部附属病院 がん看護専門看護師)
	14:40-16:10	・がんゲノム医療拠点病院	宮脇聡子(四国がんセンター がん看護専門看護師)
	16:20-17:50	・がんゲノム医療中核拠点病院 ・課題学習	蓮岡佳代子(岡山大学病院 がん看護専門看護師)
12月18日 (日)  *現地とWeb開催	9:30-12:30	・自施設のがんゲノム医療における患者・家族に対して、既習した知識や理論を活用した看護援助や体制づくりを考えることができる。	藤田佐和(高知県立大学看護学部教授) 有田直子(同上講師) 廣瀬未央(同上助教) 三浦由紀子(同上特任助教)
	13:30-14:30		
	14:30-15:00	修了式	藤田佐和(高知県立大学看護学部教授)